

株式会社JAPANDXは

クロスオーバーソリューションズ（XOS）を完全子会社化へ

ーテレビ局と地域住民をDX推進によって繋ぎ、生活圏情報発信や広告戦略などのメディアミックスを狙うー

JAPANDXは2020年の設立以来、全国14の自治体との連携協定を結び、行政サービスのデジタル化やデジタル人材育成の協業、またアプリによる行政サービスの効率化を推進してきました。

今回は、様々な課題の中でも特に重要と考える「情報格差」または「情報時差」の解決をめざしてJAPANDXのサービス「DX-Pand」の開発パートナーとして実績のあるXOS社を完全子会社化し、同社の強みであるテレビ局と視聴者・地域を繋げるアプリ提供やDX開発を、グループで展開する運びとなりました。



XOSとは

iOSアプリ/AndroidアプリやWeb系サーバーサイドシステムの開発やWebサイト・コンテンツ制作の会社であり、企画からデザイン、システム構築、運用/保守まで、ワンストップで提供。岩手県を中心としたテレビ局とユーザーを繋げる自社アプリサービス「ReTSTA（リスタ）」を展開。



JAPANDXのサービス「DX-Pand」

自治体が住民に発信する様々な情報や公式の既存アプリ・Webサービス等を集約し、発信力を高めるアプリケーション。また管理機能面により自治体職員の業務負担削減が実現、将来的には事業者と共に地域共創プラットフォームを目指す。



JAPANDXは2023年6月にプレイネクストラボ、同年12月にGloLingがグループイン、JAPANDXの本社で共に、サービス開発や企業および自治体へのDX・AI関連の企画に着手しています。

なおプレイネクストラボはエンジニアの高い技術力を武器に、LINEの公式アカウントを活用して自治体の住民サービスをデジタル化する「GovTech」事業で全国約60の自治体にサービスを提供、またGloLingはSES（システムエンジニアリングサービス）事業やラボ開発事業を強みとし、メインフレーム事業にも着手しています。

この度のXOSのジョインにより、JAPANDXグループは新たな課題解決に、果敢にチャレンジします。

01.メディア領域のDX市場の可能性

SNS等ニューメディアの台頭により、地上波テレビをはじめとする従来メディアは変革を求められており、一方で地元新聞すらない地域が「ニュース砂漠」とよばれ、情報格差は元より、情報が届かない地域への解決が急務です。

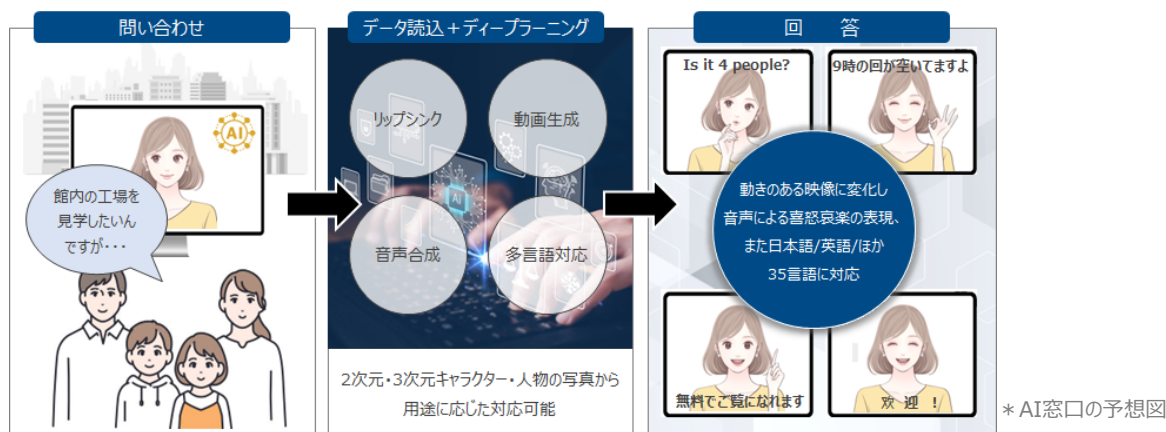
そこでDX推進により、デジタル情報+地上波テレビの情報を、隅々まで提供する仕組みを取り組みます。



02.自治体と地域メディアのDX化・AI化を融合による地方創生を推進

JAPANDXは、2024年8月に株式会社ORENDA WORLDとエヴィクサー株式会社と業務提携を締結、「生成AIによる動画生成・音声合成」の取り組みを開始しました。

このサービスの特徴として ①静止画をもとにした動画生成 ②生成された映像が自然な口の動きを再現 ③多言語対応：日本語/英語/ほか 35言語に対応 などの効果を目指しています。

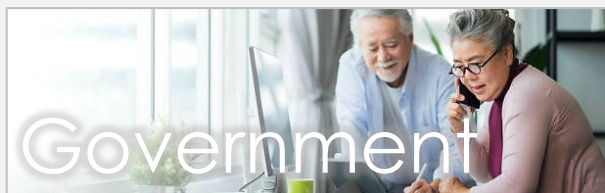


03.テレビ局と自治体・地域住民を繋ぎメディアミックスを狙う

今回、XOS社のグループインによって、同社の強みのひとつである全国の地方メディアへのサービス提供実績により、まずは本社をかまえる岩手県において、AIによるニュースの音声読み上げや多言語化サービスなどを地上波テレビ局をはじめ主要メディアに提案を検討しています。

また自治体には「AI 窓口サービス（着手予定）」の活用だけではなく、広報誌や公式サイトでは拡散できなかった地域の情報やお知らせなどをテレビ局に提供することで、Win-Winのメディアミックスが可能になります。

DXプロジェクトを推進するための開発体制や支援体制の強化、 そして情報格差をなくすためのメディアミックスの着手へ



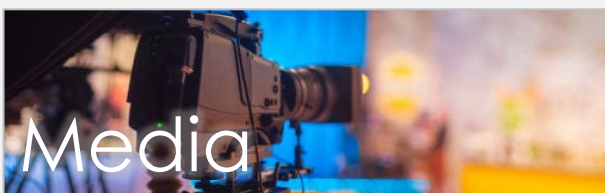
行政サービスのデジタル化支援

自治体住民向けサービスのデジタル化を支援する「DX-Pand」「スマート公共ラボ」などを提供。プロダクト提供に留まらず、コンサルティング領域を含め包括的な自治体DX支援体制を提案。



SES・ラボ型開発

事業会社のDX支援を行う「SES」と「ラボ型開発」のハイブリットでニーズを最適化したスピーディな開発支援を強みに事業を展開。スマートかつ強力な体制で官・民を繋ぐ支援を創出。



地方メディアと自治体・地域住民の融合

テレビ・ラジオなどの放送局と自治体、地域住民（リスナー）が一体となって番組作りやPR、情報配信を支援。放送局がもつニュースの配信はもちろん、最新の防災情報も視聴可能。

JAPANDXは、デジタル化に取り組む自治体に対して「住民目線」を念頭に、新たなテクノロジーの進化や社会の変化に合わせた最適なDX・AIを活用したサービスを創出します。プロダクト開発・コンサルティング・DX化推進支援、そして新たにメディアへの取り組みを加わり、「安全なデジタル社会」を目指した問題解決をご支援します。どうぞ今後ともご期待ください。

会社名 : 株式会社 JAPANDX

代表者 : 代表取締役 三川 剛

所在地 : 東京都品川区西五反田3-12-14 西五反田プレイス 2F

事業内容 : エンタープライズ向け総合デジタルソリューションの提供、各種 DX 事業推進、デジタル・ガバメント推進、等

お問合せ : contact@japandx.co.jp